

交通安全 ぐんま

2023.10 第346号



(公財)群馬県交通安全協会
群馬県交通安全活動推進センター



第41回交通安全写真コンクール入選作品(佳作) 撮影 鬼形勝彦氏(安中)

急いでる 焦る気持ち が 事故を呼ぶ

毎月1日は 県民交通安全日

毎月15日は 自転車マナーアップデー

毎月25日は 高齢者交通安全日

第55回

交通安全子供自転車全国大会

嬭恋村立西部小学校チーム 団体総合第八位入賞

八月九日(水)、東京ビッグサイトにおいて、「第五回交通安全子供自転車全国大会」が開催されました。

大会には、各都道府県の代表四四校から一七六名の選手が参加し、学科のほか、実技競技として安全走行・技能走行が行われ本県から嬭恋村立西部小学校チーム



西部小学校チーム

黒岩 永遠 選手
橋 詰 暖 選手
松本 直之 選手
黒岩 葵 選手
の四選手が出場し、団体総合第八位と健闘しました。



安全走行・技能走行の競技風景



2023 二輪車安全運転フェア IN 群自教 参加者募集

開催日

令和五年一〇月一五日(日)

時間

一〇時から一六時(小雨決行)

会場

群馬県江田町四四八

群馬県自動車教習所

参加費

無料

二輪車安全運転フェア

・白バイ隊模範演技・白バイ、パトカー展示・群馬県警察音楽隊演奏・発煙筒点火体験・反射材体験・交通安全クイズラリー・二輪車等グッズ販売・キッチンカー出店・キャベツ無料配布・電動キックボード安全運転講習及び試乗など

競技

(一)種目

一本橋、ブロックスネーク、コーススラローム、オフセットスラローム

(二)クラス別と競技車両(本人持ち込み車両とする。但し原付車両は貸出車両有り。)

Aクラス(一二五cc以下の車両)
Bクラス(一二五ccを超え四〇〇cc未満の車両)
Cクラス(四〇〇ccを超える車両)

出場資格

・県内在住又は通勤で、出場

クラスの運転免許所有者で運転経験があり、過去三年以内に免許の取消し、又は停止の処分(拒否、保留を含む)を受けていない者

・警察官、教習所指導員、メーカーの認定した指導員、テストドライバー及びこれに準ずる者、二輪車安全運転推進委員会の各級指導員は原則出場不可

・トライアルライセンス、モトクロスライセンス、国際A級・B級又は国内A級取得者並びにロードライセンス国際級取得者は出場不可

申込方法

大会チラシ裏面の申込用紙または、当協会ホームページから申込用紙をダウンロードし、必要事項を記載した上で、群馬県交通安全協会大会事務局宛て(〇二七―二五三―九六四四)FA Xして申し込んでください。詳しくは大会チラシ又は当協会ホームページを御覧ください。

申込締切

令和五年一〇月六日(金)
(期日前でも受付終了があります。)



交通安全協会へのご入会をお願いします。

- 交通安全協会は、悲惨な交通事故を防止するため、様々な交通安全活動を行っています。この活動の支えになっているのが、会員の皆様からご支援をいただいている交通安全会費です。会費は、皆様の居住地の交通安全協会の活動に活用させていただいております。
- 交通安全協会の活動にご理解いただき、運転免許証の更新時、新規に運転免許を受けたときには是非ご入会をお願いします。

会費 年会費は700円です。

受付 (公財)群馬県交通安全協会、地区交通安全協会の窓口で受付をしています。



薄暮時間帯（夕暮れ時）における交通事故防止

運転者のみなさんが注意したいポイント

○早めにヘッドライト点灯とライトのこまめな上下切り替え

- 薄暗い夕暮れ時は視認性が悪くなるため、早めにライトを点灯することで、視界を確保するとともに、周囲の車や歩行者等に対してしっかりと自分の車の存在を認識させることができます。
- 夜間の運転では歩行者や対向車がない場合は、ライトを上向きにするなど、こまめなライトの上下切り替えを行うことで、歩行者等を早期に発見しやすくなります。ただし、上向きは他の車両を幻惑させるおそれがあるので、対向車と行き違うときや他の車の直後を走行している時は、下向きにしましょう。

○意識的にスピードを控えめにする

- 夕暮れ時や夜間の視界が悪い時間帯は、実際に出ているスピードよりも遅く感じやすく速度に対する感覚が鈍ったり、帰路を急いだりして日中よりもスピードを出してしまいがちです。スピードが出ていると咄嗟の判断が間にあわず、重大な事故につながりますので時々スピードメーターをチェックしましょう。
- 夕暮れ時から夜間にかけては、周囲が見えにくいので意識的に速度を抑えて、慎重な運転を心がけましょう。

歩行者や自転車利用のみなさんが注意したいポイント

○反射材等を使って自身の存在を知らせる

- 歩行者や自転車利用者は、薄暗時間帯や夜間にかけて、目立ちにくい黒など濃い色の服装では、車の運転者等から歩行者や自転車利用者が見えにくいので、事故に巻き込まれてしまう可能性が高まります。
- 事故を回避するために効果的なのが、自動車から見えやすい明るく目立つ色の服を着用しましょう。また、靴・服・カバン・杖などに反射材を取り付けたり、ライトを点灯するなどして自身の存在を周囲に知らせるように工夫しましょう。
- 自転車は早めライトの点灯に努めて、自身の存在を周囲に見やすくなるようにすることが重要です。

※薄暮時間帯とは、日没時刻の前後1時間をいいます。



三 交通安全協会からのお願い
皆様におかれましては、機会あるごとに運転経験年数の少ない方々に対する安全運転について、引き続きご指導をお願いいたします。

① 運転免許取得後三か月以内と一〇〜一二か月以内の時期に事故を起こしてしまいう割合が高くなっています。運転に不慣れな間は、殊更に慎重な運転を心掛け、深夜、早朝に運転する場合は、適宜休憩をはさむなど体調管理を十分に行ってください。

② 免許取得から事故時までの経過期間では、三か月以内が五〇件（四一％）、四〜六か月以内が二三件（約一九％）、七〜九か月以内が二一件（約一七％）、一〇〜一二か月以内が二八件（二三％）となっています。

③ 原因となつていきます。信号無視、右左折違反、優先通行違反などが原因となつていきます。

二 令和五上半期における初心運転者事故の特徴

① 事故類型では、追突事故及び出会い頭の事故が八二件で、全体の六七・二％を占めています。事故原因では、漫然運転が二三件で最も多く全体の約一八・九％を占め、その他は、脇見運転、操作不適、一時不停止、安全不確認、信号無視、右左折違反、優先通行違反などが原因となつていきます。

一 本県の初心運転者による事故の現状

初心運転者とは、普通自動車等の運転免許を新規取得後一年以内の方をいいます。令和五上半期に発生した初心運転者による事故は、発生件数一二二件（前年同期比マイナス一六件）、死者数〇人（同マイナス一人）、負傷者数一六五人（同マイナス一九人）と前年と比較して減少しております。

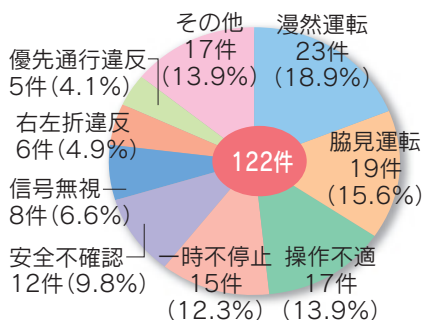
県警察からのお願い 初心運転者の交通事故防止

【県警察本部交通部運転管理課】

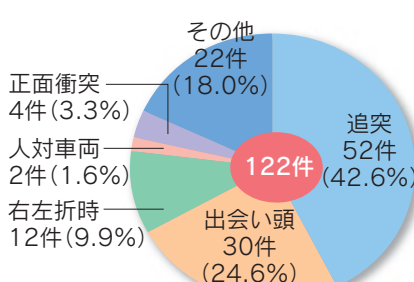
上半期県内の初心運転者事故発生状況

年別	区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和4年		138	1	184
令和5年		122	0	165
	増減数	-16	-1	-19

初心運転者事故の原因別件数



初心運転者事故の類型別件数



各地区の交通安全活動

高崎



交通少年団交通安全啓発

前橋東



自転車マナーアップ指導

前橋



全席シートベルト着用啓発

安中



交通安全街頭指導

富岡



自転車マナーアップ運動

藤岡



高齢者交通安全教室

大泉



飲酒運転根絶運動

太田



高齢者施設交通安全啓発

伊勢崎



自転車マナーアップ指導

渋川



交通安全街頭指導

桐生



交通少年団交通安全啓発

館林



交通事故抑止緊急対策

西吾妻



自転車マナーアップ運動

吾妻



交通事故防止啓発活動

沼田



自転車マナーアップ指導

交通安全協会では、皆様の会費によって様々な交通安全活動を行っています。交通安全協会へのご入会をお願いいたします。